

整理番号 2019M-035  
補助事業名 2019年度 タイとメコン経済圏サプライチェーン展開支援調査研究補助事業  
補助事業者名 一般財団法人国際貿易投資研究所

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

東南アジア地域、特にタイは日系企業の一大生産拠点である。同地域でのものづくり活動の円滑化のために、さらには追加的な中小企業の海外展開を支援することを念頭に置いて、タイと周辺各国との効果的な分業に基づく裾野産業振興の現状と課題を抽出し、投資環境整備や産業人材育成などに関する政策提言や支援プログラム立案に活用可能な知見の提供を目指す。

### (2) 実施内容

ア「タイ経済とメコン」([http://www.iti.or.jp/report\\_100.pdf](http://www.iti.or.jp/report_100.pdf))

今年度はメコン経済圏でハブとしての役割が期待されるタイを調査事例として取り上げた。具体的には、同国における経済・産業の現況と展望、貿易の構造変化、FTA、日系企業の事業活動、現地企業の対外直接投資、中国との経済関係、交通インフラ、産業人材育成について調査を実施してきた。また、タイ国内のバンコク首都圏、東部に加え、北部、東北部、国境を超えたラオス北部で現地調査を実施し、日本と現地政府機関、企業、ビジネス支援機関、関連分野の研究者などから多大な協力をいただき貴重な情報を入手することができた。

## イ 研究委員会開催

第1回委員会開催	令和元年6月11日
第2回委員会開催	7月23日
第3回委員会開催	10月8日
第4回委員会開催	11月1日



第1回委員会の模様

## ウ チェンマイ大学経済部共催セミナー開催

ITI はチェンマイ大学経済学部との共催で「De facto regional integration: Lessons from the Greater Mekong Subregion (GMS)」をテーマに同学部教員と大学院生を対象にセミナーを開催した。(<http://www.iti.or.jp/20190816ITI-GMS.pdf>)



チェンマイ大学経済学部におけるセミナー風景

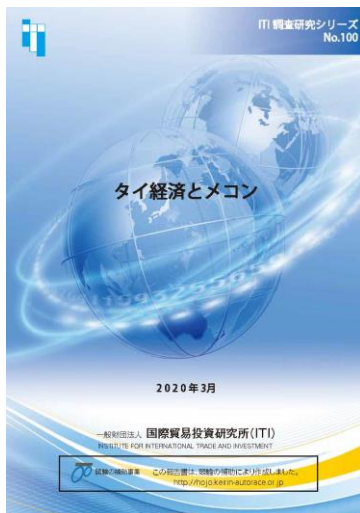
## 2 予想される事業実施効果

日系など外資系企業の本コン経済圏各国への進出・事業拡大意欲は衰えていないが、そこで顕在化し始めている課題は裾野産業の経営・技術的問題、工業団地・物流インフラ・法制度の未整備、賃金高騰と中間管理職や技術者、製造業での一般作業員の不足と多岐に及ぶ。同経済圏の牽引役としての役割が期待されるタイを中心とした域内分業の効果的な在り方に関して、企業レベルの経営・技術・人材と全般的な投資環境の両面から政策提言する。

## 3 補助事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

「タイ経済とメコン」([http://www.itl.or.jp/report\\_100.pdf](http://www.itl.or.jp/report_100.pdf))



目次	1
1. 概要	1
2. タイ経済の現状と課題	1
3. タイ経済とメコン	1
4. タイ経済とメコン	1
5. タイ経済とメコン	1
6. タイ経済とメコン	1
7. タイ経済とメコン	1
8. タイ経済とメコン	1
9. タイ経済とメコン	1
10. タイ経済とメコン	1
11. タイ経済とメコン	1
12. タイ経済とメコン	1
13. タイ経済とメコン	1
14. タイ経済とメコン	1
15. タイ経済とメコン	1
16. タイ経済とメコン	1
17. タイ経済とメコン	1
18. タイ経済とメコン	1
19. タイ経済とメコン	1
20. タイ経済とメコン	1
21. タイ経済とメコン	1
22. タイ経済とメコン	1
23. タイ経済とメコン	1
24. タイ経済とメコン	1
25. タイ経済とメコン	1
26. タイ経済とメコン	1
27. タイ経済とメコン	1
28. タイ経済とメコン	1
29. タイ経済とメコン	1
30. タイ経済とメコン	1
31. タイ経済とメコン	1
32. タイ経済とメコン	1
33. タイ経済とメコン	1
34. タイ経済とメコン	1
35. タイ経済とメコン	1
36. タイ経済とメコン	1
37. タイ経済とメコン	1
38. タイ経済とメコン	1
39. タイ経済とメコン	1
40. タイ経済とメコン	1
41. タイ経済とメコン	1
42. タイ経済とメコン	1
43. タイ経済とメコン	1
44. タイ経済とメコン	1
45. タイ経済とメコン	1
46. タイ経済とメコン	1
47. タイ経済とメコン	1
48. タイ経済とメコン	1
49. タイ経済とメコン	1
50. タイ経済とメコン	1
51. タイ経済とメコン	1
52. タイ経済とメコン	1
53. タイ経済とメコン	1
54. タイ経済とメコン	1
55. タイ経済とメコン	1
56. タイ経済とメコン	1
57. タイ経済とメコン	1
58. タイ経済とメコン	1
59. タイ経済とメコン	1
60. タイ経済とメコン	1
61. タイ経済とメコン	1
62. タイ経済とメコン	1
63. タイ経済とメコン	1
64. タイ経済とメコン	1
65. タイ経済とメコン	1
66. タイ経済とメコン	1
67. タイ経済とメコン	1
68. タイ経済とメコン	1
69. タイ経済とメコン	1
70. タイ経済とメコン	1
71. タイ経済とメコン	1
72. タイ経済とメコン	1
73. タイ経済とメコン	1
74. タイ経済とメコン	1
75. タイ経済とメコン	1
76. タイ経済とメコン	1
77. タイ経済とメコン	1
78. タイ経済とメコン	1
79. タイ経済とメコン	1
80. タイ経済とメコン	1
81. タイ経済とメコン	1
82. タイ経済とメコン	1
83. タイ経済とメコン	1
84. タイ経済とメコン	1
85. タイ経済とメコン	1
86. タイ経済とメコン	1
87. タイ経済とメコン	1
88. タイ経済とメコン	1
89. タイ経済とメコン	1
90. タイ経済とメコン	1
91. タイ経済とメコン	1
92. タイ経済とメコン	1
93. タイ経済とメコン	1
94. タイ経済とメコン	1
95. タイ経済とメコン	1
96. タイ経済とメコン	1
97. タイ経済とメコン	1
98. タイ経済とメコン	1
99. タイ経済とメコン	1
100. タイ経済とメコン	1

(2) ITI タイ研究会報告

No.	表題	執筆者	掲載日
434	ITI タイ研究会報告 (1) チェンマイにおける中国と日本 ～押し寄せる中国人、引退生活を楽しむ日本人～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash434.htm">http://www.iti.or.jp/flash434.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	10月11日
437	ITI タイ研究会報告 (2) いかにか中国がチェンライにきたのか～新華僑と旧華僑～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash437.htm">http://www.iti.or.jp/flash437.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	10月21日
438	ITI タイ研究会報告 (3) 「国境貿易、鉄の女」が語るゴールデントライアングル・ルート～少数民族の管理に乗り出す中国～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash438.htm">http://www.iti.or.jp/flash438.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	10月25日
439	ITI タイ研究会報告 (4) 金三角経済特区 (Golden Triangle SEZ) ～中国の、中国による、中国のための経済特区～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash439.htm">http://www.iti.or.jp/flash439.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	10月28日
441	ITI タイ研究会報告 (5) タイ・ラオス第4メコン友好橋の開通と南北経済回廊の経済効果～地元からは恨み節～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash441.htm">http://www.iti.or.jp/flash441.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	11月11日
444	ITI タイ研究会報告 (6) ラオスと中国の紐帯～南北経済回廊ラオス国道3号線(R3A)の沿線で見える中国～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash444.htm">http://www.iti.or.jp/flash444.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	11月18日
447	ITI タイ研究会報告 (7) インドシナ半島の鎮南関、ラオスのビューティフル・ランド建設～想像を絶するポーテン経済特区・高速鉄道の現場、ここはラオスではない～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash447.htm">http://www.iti.or.jp/flash447.htm</a> )	藤村 学 大木博巳	12月10日
452	ITI タイ研究会報告 (8) 険しいタイの高所得国への道のり～「タイランド4.0の課題と展望」～ ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash452.htm">http://www.iti.or.jp/flash452.htm</a> )	高橋与志	2020年 3月11日
454	ITI タイ研究会報告 (9-1) タイの経済・産業・インフラ開発・長期展望 (2019年時点の状況) ～その1 タイ経済の現状 (2019年) ～ (和文掲載) ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash454.htm">http://www.iti.or.jp/flash454.htm</a> )	Jirada Prasartpo rnsirichoke	3月24日
455	ITI タイ研究会報告 (9-2) タイの経済・産業・インフラ開発・長期展望 (2019年末時点の状況) ～その2 タイのインフラ開発と投資政策～ (和文掲載) ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash455.htm">http://www.iti.or.jp/flash455.htm</a> )	Jirada Prasartpo rnsirichoke	3月25日
456	ITI タイ研究会報告 (9-3) タイの経済・産業・インフラ開発・長期展望 (2019年末時点の状況) ～その3 タイ経済の長期展望：タイランド4.0の現状～ (和文掲載) ( <a href="http://www.iti.or.jp/flash456.htm">http://www.iti.or.jp/flash456.htm</a> )	Jirada Prasartpo rnsirichoke	3月26日

457	ITI タイ研究会報告（10）タイ経済における中国の影響～洪水の ように押し寄せてくる中国果物と仲買人～（和文掲載） <a href="http://www.iti.or.jp/flash457.htm">http://www.iti.or.jp/flash457.htm</a>	Trin Aiyara	3月27日
-----	--	----------------	-------

#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人国際貿易投資研究所（コクサイボウエキトウシケンキュウシヨ）

住所： 〒107-0045

東京都中央区築地1丁目4番5号

代表者： 理事長 湯澤 三郎（ユザワサブロウ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 総務部長 小野充人（オノミツヒト）

電話番号： 03-5148-2601

F A X： 03-5148-2677

E-mail： [webmaster@iti.or.jp](mailto:webmaster@iti.or.jp)

U R L： <http://www.iti.or.jp>